

## 貝毒プランクトン調査

調査年月日	令和2年5月19日		単位：cells/mL				
種類 ／地点番号	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮
	北灘	家串	御荘	船越	福浦	柏崎	深浦
3m水温 (°C)	20.2	20.1	18.8	19.4	18.1		
<b>&lt;貝毒プランクトン&gt;</b>							
アレキサンドリウム属	0.002	0.002	0.019	0	0.002	0.041	
ギムノディニウム・カテナータム	0.392	0.241	0.099	0.022	0.010	0.086	
ディノフィシス属	0.003	0.002	0.001	0.003	0.006	0.007	
<b>&lt;有害プランクトン&gt;</b>							
カレニア・ミキモトイ	0	0	0	0	0	0	
ヘテロシグマ・アカシヲ	1,520	0	0	0	0	0	
プロロセントラム属	12,600	0	0	0	0	0	
状況	<p>・採水は0～7m各層で、等量混合海水を1,000倍濃縮検鏡。                      ・家串でギムノディニウム・カテナータムの濃度が家串で0.241 cells/m、北灘で0.392cells/mとなり、危険濃度0.1 cells/mlを上回ったほか、御荘・柏崎では基準値以下でしたが高濃度で確認されたので、今後の動向にご注意ください。</p>						

